

平成 31 年 4 月定例会
宇土市教育委員会会議録

宇土市教育委員会

1. 日 時 平成31年4月11日(木) 午前10時00分開議

2. 場 所 宇土市教育委員会2階会議室

3. 出席委員 太田 耕幸教育長 岩村 俊明教育長代理 近藤 修委員
園田 寛子委員 芥川 学委員

4. 欠席委員 なし

5. 職務のために出席した者

教育部長 宮田 裕三 学校教育課長 田尻 清孝
指導主事 太田黒 保宏 学校教育課課長補佐 岩崎 広美
生涯活動推進課長 湯野 淳也 文化課長 野田 恵美
給食センター所長 藤本 勲 図書館長 舟田 武弘
公民館長 久多見 さとみ

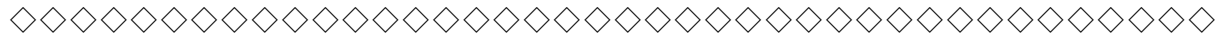


議事日程

- 1 会議録署名委員の指名
- 2 会期の決定
- 3 議案第29号 専決処分の報告及び承認を求めることについて
専決第3号 学校給食センター給食物資納入指定者の選定について
- 4 議案第30号 専決処分の報告及び承認を求めることについて
専決第4号 宇土市特別支援教育相談員の委嘱について
- 5 議案第31号 専決処分の報告及び承認を求めることについて
専決第5号 特別支援学級への就学及び転籍について
- 6 議案第32号 宇土市招致外国青年任用規則の一部を改正する規則について
- 7 議案第33号 平成31年度宇土市学校教育努力目標について
- 8 議案第34号 平成31年度宇土市幼稚園教育努力目標について
- 9 議案第35号 平成31年度宇土市生涯学習努力目標について
- 10 議案第36号 平成31年度宇土市人権教育努力目標について
- 11 議案第37号 平成31年度宇土市文化振興努力目標について
- 12 議案第38号 平成31年度宇土市立図書館努力目標について
- 13 議案第39号 平成31年度宇土市社会体育努力目標について
- 14 議案第40号 平成31年度宇土市学校給食センター努力目標について
- 15 議案第41号 平成31年度宇土市立小中学校教務主任等の任命について
- 16 議案第42号 平成31年度学校評議員の委嘱について
- 17 議案第43号 平成31年度幼稚園評議員の委嘱について

- 18 議案第44号 宇土市轟泉水道及び旧高月邸保存活用検討委員会委員の委嘱について
- 19 議案第45号 教育功労者の表彰について
- 20 議案第46号 スポーツ功労者の表彰について
- 21 議案第47号 平成31年度宇土市入学準備祝金採用者の選考について

報告事項



太田教育長 平成31年4月教育委員会定例会会議を開会いたします。
本日は、4人の委員全員が出席でありますので、この会議は成立いたします。



日程第1

太田教育長 本日の会議録署名委員の指名をいたします。
会議録署名委員に芥川委員・岩村委員を指名いたします。



日程第2

太田教育長 本日の4月教育委員会定例会の会期を1日とします。
御異議ございませんか。
(「異議なし」と呼ぶ者あり)

太田教育長 異議ないものと認めます。



日程第3

太田教育長 議案第29号を議題といたします。本案について、給食センター所長から説明願います。

給食センター所長 (提案理由説明)

(質疑)

岩村委員 昨年度より廃業ということで1件少なくなっているが、昨年度と同じように上がってきている。特に問題なく順調に進められていると思う。納入の際、不備があったなどわかる範囲で教えて欲しい。

給食センター所長 食材の納入の際、汚れたものがあつた場合や腐食しているものがあつた場合はすぐ報告し新しいものに交換するなど対応するようにしている。今までは不備があつたという報告はない。

《採決》(原案のとおり)



太田教育長 議案第 30 号を議題といたします。本案について、学校教育課長から説明願います。

学校教育課長 (提案理由説明)

(質疑)

近藤委員 相談員 2 名の年齢は？

学校教育課長 小西さんは年配の方であり、去川さんは若い方である。

園田委員 この方達は新規であるが、公募でされるのか？尋ねてされるのか？

太田教育長 担当で探されて採用されたと思う。

園田委員 遠いところから来られている。探すのは大変と思う。

太田教育長 公募の方法は次回お答えする。

《採決》（原案のとおり）



議案第 31 号 (非公開)

《採決》（原案のとおり）



太田教育長 議案第 32 号を議題といたします。本案について、学校教育課長から説明願います。

学校教育課長 (提案理由説明)

(質疑)

岩村委員 第 10 条の 3 「参加者」という言葉を「外国語指導助手 (ALT)」に変えてはどうか？参加者といわれても、誰かわからない。

学校教育課長 前文に外国語指導助手を（以下「参加者」という。）と謳っている。

近藤委員 上限額は 10 条の 2 項で定まるのか？

学校教育課長 上限額は市の職員については最大 27,000 円としてあり、そこから定めている。

近藤委員 規則の 10 条が渡航費用に関する費用弁償である。10 条に記載していいのか？11 条にして繰り下げはどうか？

学校教育課長 例規担当の係に確認し、次回回答する。

《採決》（条項を確認して可決）



太田教育長 議案第33号を議題といたします。本案について、指導主事から説明願います。

指導主事 (提案理由説明)
(質疑)

芥川委員 人権教育のところで、今までは、理念という文字が入っていたという話であった。「様々な人権問題に関する取組」とすると手法になる。理念とすると、同和教育ではなく、同和問題となる。同和教育となると、今までの理念を活かしながら、新しい人権教育をやっていくと言うとらえ方をした方がいいのではないか。または「同和問題を初め、色々な人権問題に取り組んでいく」にしていった方がいいのか？どちらの方に重きを置いているのか？

指導主事 同和教育を初めとする様々な人権問題について、取組となると手法になってしまうと思う。

芥川委員 学校の現場に手法をして欲しいということなら、「様々な」という言葉を「取組」の前に持ってくれば、手法になると思う。理念であれば、同和教育でなく、同和問題に変えた方が良く思う。どちらにすればいいのか？

園田委員 県の平成31年度版を見たい。比較して見ないとわからない。

岩村委員 事前に参考までに県のを配布してもらおうと良かった。

指導主事 配布しておくべきであった。次回から配布する。

芥川委員 体育指導のところで、「体育指導の充実を図る」とあるが、「教科体育の充実」とした方がいいのでは？それぞれの学校へ行くと、授業の中で教科体育という文言を入れて、特別に取り扱っている。社会に開かれた教育課程の実施の中で、「地域人材の人的・物的資源」と書いてあるが、地域人材と言うと人的資源になる。「地域における人的・物的資源」と変えてはどうか。

指導主事 「体育指導」の充実は「教科体育」に変更した方が良く思う。

「地域人材の人的・物的資源」は「地域における人的・物的資源」へ変更する。

岩村委員 人権教育の同和教育は、前後の文を読むと、「同和問題」とした方が良くのでは？尊重する心の涵養を図り、一人一人を大切にした教育及び人権尊重のまちづくりの推進とある。理念と思う。

芥川委員 私も理念の方が良く思う。色々な会議の中で今までの同和教育の手法の良いところを取ってやってきたということは出てきている。会議では手法があるが、この場合は理念として同和問題とした方が良くのでは。

指導主事 県は同和問題をはじめとする様々な人権問題について基本的な認

識を深め実践的指導力を高めるよう計画的研修を行う。となっている。同和問題をはじめという文言に変更する。

園田委員
指導主事

取組も変更した方が良いのでは？

同和問題をはじめとする様々な人権問題についての基本的認識を深め、自他の生命を尊重する心の涵養を図り・・・に変更する。

近藤委員

学習指導でグローバル人材の育成・・・「中学生の外部検定試験へのチャレンジに向けた総合的支援」とあるが、英検とかの支援であると思う。試験前に学校で講座を開催するという事なのか、受験料を助成していくということなのか、イメージとしてどういうことをされるのか？

指導主事

十分に把握はしていないが、学校で講座をやるということではないと思う。

太田教育長

昨年度、弘済会から中学3年生にいくらかの補助があり、これは網田中の3年生の生徒の半分くらいに補助があるという内容のものであった。まだ、正式な文書は来ていないが、県から中学3年生に対する補助を組んで欲しいという文書が出される場合がある。財政面の確保がいるため、補助が出るか分からないが、1/3くらいの補助を県から出されるということを知っている。金銭的な補助になると思う。正式には決まっておらず、文書が来て、要望していくことになる。

近藤委員

児童の放課後の有効活用とは、地域でされるのか？どういったイメージなのか？

指導主事

具体的には、それぞれの学校でやっていただくことになると思う。小学校での部活動が社会教育に移行されており、学校や学級で柔軟に時間が取れるのではないかと。有効活用ということに記載している。学級で何かしてくださいと言うことではなく、子ども達のために何か取れる時間・放課後を活用できないかなということである。

太田教育長

小学校で部活動があったときと比べて、先生方の時間がある。陸上大会の前などの運動の活用や文化的な活用など色々な活用ができるのではないと思う。

園田委員

放課後等の活動の「等」とは？放課後以外に何かあるのか？

子供の漢字とひらがなが混じっている。統一した方が良い。昨年は子どもの「ども」はひらがなにし、「子供地域活動推進事業」など呼称は漢字にしている。

くまもとの授業づくりの理念もとのところで熊本型授業はなくなるのか？今まで熊本型授業を徹底していくと言われてきた。教育力向上指導員等と連携した教員の授業力向上の推進のところ

に市の非常勤職員の学習支援員がいるのに、記載されていない。教育立市プランⅢに複数支援の掲載がある。記載を入れては？コミュニティ・スクールはそのままコミュニティ・スクールとして記載して良いのか？熊本版コミュニティ・スクールもある。「等」は部活動がなくなり、土日はないため、放課後のみとなる。「等」は除くよう修正する。これまでの有効活用として、部活動も入ったところで記載してあった。今後は部活動が社会体育に移行されたことで、放課後のみとなる。放課後の活動として修正する。子どもはひらがなに統一する。組織等については漢字で名称が決まっているので、漢字での名称の場合は漢字の子供を使用する。

指導主事

岩村委員
指導主事

園田委員

岩村委員
指導主事

近藤委員
指導主事

太田教育長
園田委員

児童・生徒と子どもが混在している。検討して欲しい。
熊本型授業はなくなっていない。今までどおり、熊本型授業はやっていく。県のほうが熊本の授業づくりと変更してある。能動型学習と徹底指導の内容については、同じように進めていく。県の文言が熊本の授業づくりと変更しているため、本市も合わせて文言の変更を行った。
指導主事として先生方に説明していく際、その文言を大切に話されると思う。今までは熊本型授業として理念であったが、熊本の授業づくりを理念として変えたということである。今後は熊本型授業という言葉は指導として使わないことになる。無くなったような気がする。
主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進ということを強調している。そこに繋げるためではないか。
先生方にどういう形で説明していくか考えていきたい。文言はこの形で記載させていただきたい。
コミュニティ・スクールは以前の国版・熊本県版と2種類あるが、両方ともコミュニティ・スクールは各学校で取り組んでやっておられる。まとめたところで、この文言で記載していきたいと思う。
ICTがあまり記載されていない。学習指導のところに記載しても良いのでは。せっかく予算もついているため、もっと積極的に記載して良いと思う。社会の変化に対応した教育の推進というよりは、先生方にもっと積極的に学習面で取り入れて欲しいという面を出せば、学習指導のところに記載すべきと思う。
ICTは学習面での活用が多くあるため、確かな学力の育成のところに記載していいと思う。
授業の中で使用するというのを記載されてはどうか？
複数支援は特別支援教育の充実のところに記載しては？指導・支

園田委員 公民館の項目がなければ、入れなくて良いが、公民館が入っている
るので、入れた方が良い。

太田教育長 図書館のところは追記する。

《採決》（文言訂正して可決）



太田教育長 議案第36号を議題といたします。本案について、生涯活動推進課長から説明願います。

生涯活動推進課長 (提案理由説明)

(質疑なし)

《採決》（原案のとおり）



太田教育長 議案第37号を議題といたします。本案について、文化課長から説明願います。

文化課長 (提案理由説明)

(質疑)

園田委員 多様な芸術・文化活動の推進の「施設の長寿命化の検討に着手する」とあるが検討でいいのか？

文化課長 長寿命化するということが前提になる。建て替えではない。建物の中を保つという意味であるため、計画的にということ。長寿命化の検討が良い。

《採決》（原案のとおり）



太田教育長 議案第38号を議題といたします。本案について、図書館長から説明願います。

図書館長 (提案理由説明)

(質疑)

近藤委員 図書館は、「郷土を愛し、生涯健やかに学び続けるひとを育む・・・」のところは、教育立市プランでは「人」と漢字になっている。統一した方が良いのでは。

図書館長 漢字に修正する。

《採決》（文言訂正で可決）



太田教育長 議案第39号を議題といたします。本案について生涯活動推進課長から説明願います。

生涯活動推進課長 (提案理由説明)

(質疑)

近藤委員 指導者のパワハラ・セクハラの研修をして欲しい。
生涯活動推進課長 昨年度は県が主催される研修があった。約10数名の方が研修に行かれた。今年度は市独自で行う計画である。

近藤委員 市独自でするのであれば、努力目標に記載してはどうか。
園田委員 指導員の若い方が足りない。指導者の育成をしてもらい、講習など受けて欲しい。推進の中に育成と講習を入れてもらいたい。
生涯活動推進課長 各種スポーツの推進—競技スポーツの推進の中に記載してはどうか？

園田委員 そこで良いと思うが、地域スポーツの推進の中でも良いのでは。
太田教育長 そこに、「指導者の発掘と育成や研修に努める」を付け加えても良いと思う。

生涯活動推進課長 具体的取組に入れなくて良いか？

園田委員 競技スポーツのところでは、取組でないところに「指導者の発掘と育成」が記載してある。研修は大切である。研修は記載すべきである。

生涯活動推進課長 地域スポーツの推進のところ競技スポーツの推進と同じような「指導者の発掘と育成や研修に努める」の文言を追加する。

《採決》(文言訂正で可決)



太田教育長 議案第40号を議題といたします。本案について給食センター所長から説明願います。

給食センター所長 (提案理由説明)

(質疑)

なし

《採決》(原案のとおり)



太田教育長 議案第41号を議題といたします。本案について指導主事から説明願います。

